

<社内コミュニケーションの強化による組織力アップのための企業内映像>

ITVA 座談会 1 回目は、クローズド形式にて 10 月 22 日に江戸東京博物館にて行われました。

概要は以下の通りです。なお DVD にて記録がございます。

(詳しくは事務局までお問い合わせください。)

■前章

最近、社内コミュニケーション低下を起因とする様々な問題がささやかれています。

IT 化推進の陰で、社員同士のコミュニケーションが不足しているということ、部下とのコミュニケーションを深めるチャンスが減少していることなどが、その一因であると言われています。

社内広報では、活発なコミュニケーションを図ることによって、社内の隅々まで情報を伝え、個人の力を強め、強い組織を作る等、これまで幾度となく社内コミュニケーションの重要性について、語られてきました。

企業の業績不振、不祥事問題、離職率の増加などの事象が生じる今、改めて社内コミュニケーションの活性化が期待されています。これらの対応策として、直接的にコミュニケーションを向上させる方法以外に、印刷媒体による社内報、WEB による社内報にも一段と力を注ぐ企業が増えていきます。

(社内報白書 2009 より) 社内広報の目的の中でも、企業文化・風土醸成の項目が伸びています。それは、多様化した企業の原点回帰の表れではないでしょうか。「企業の求心力を高め、一致団結して難局を乗り切る」そのような姿勢が感じ取られます。

このような背景のもと、コミュニケーションメディアの中で情報量の多さでは群を抜き、訴求効果が高いとされる企業内映像 (映像社内報含む) について、あらためて目的、役割、優位性、課題、今後の方向性等を話し合う座談会を企画するものです。

■形式

- ・ 4 名のゲストと 2 名の進行役での座談会形式 (3 回で全 12 社)
- ・ 時間 : 映像視聴 (30 分) ディスカッション (90 分)
- ・ 雑誌の掲載用記事としてまとめる (ビデオサロン・(広報会議) 予定)
- ・ 座談会用に記録あり (動画)
- ・ 3 回シリーズ (2 回目・3 回目は公開撮影/一般参加者あり)
- ・ 開催仮予定 (10 月・1 月・4 月)

★一回目参加企業

株式会社 IHI

株式会社オリエントコーポレーション

株式会社千葉銀行

株式会社エム・シー・コミュニケーション

1 回目のテーマ (★コミュニケーションの現場から考える利点と課題)

◆20 年前の企業内映像を見て

- ・ 社内のコミュニケーションについて
- ・ 広報部としての見解
- ・ 印刷社内報・WEB 社内報・映像社内報の目的と役割
- ・ 映像の優位性とは
- ・ 課題 (強制視聴と自由視聴) (内製と外注) (担当者の育成)
- ・ 現在の企業内映像の位置づけ